

第359回（令和4年9月）定例会
第2回各会派政務調査会長会 開催結果

1 日時

令和4年10月13日（木）12時15分から12時24分まで

2 場所

3号館6階 第2委員会室

3 出席者

自由民主党	北 口 寛 人	政務調査会長（座長）
	村 岡 真夕子	政務調査副会長
自民党兵庫	山 口 晋 平	政務調査会長（副座長）
ひょうご県民連合	黒 田 一 美	政務調査会長
公明党・県民会議	島 山 清 史	政務調査会長
日本共産党	き だ 結	政務調査会長
維新の会	齊 藤 真 大	政務調査会長

（オブザーバー）

自由民主党	かわべ 宣 宏	政務調査副会長
自民党兵庫	五 島 壮一郎	政務調査副会長
ひょうご県民連合	北 上 あきひと	政務調査副会長
公明党・県民会議	竹 尾 ともえ	政務調査副会長
日本共産党	入 江 次 郎	政務調査副会長
維新の会	門 隆 志	政務調査副会長

4 当日配付資料

別添のとおり

5 会議概要

（1）会派提案意見書案に対する態度表明・整理

各会派から他会派提案意見書案に対する態度表明について、会議時間の関係上、各会派態度説明資料を確認することにより行うこととされ、追加・補足意見があれば、申し出ることとされた。

ア 追加・補足意見

○きだ結 日本共産党政務調査会長

意見書5の修正理由について、ここまで靈感・霊視商法の被害が拡大した

背景に触れないと意見書の趣旨が伝わらないため、追加している。あわせて、現行法を最大限活用することにより被害者救済が可能であることから、修文している。

次に、座長から、反対の意見があった意見書案 6、11、12 について整理する必要があるとして、各会派に意見を求めた。

イ 意見書 6、11 について

意見なし→提出見送り

ウ 意見書 12 について

○きだ結 日本共産党政務調査会長

2020 年 9 月の政府の教育再生実行会議でも少人数学級が必要である旨の意見が出されている。

意見書 12 について、再度検討いただきたい。

○村岡 真夕子 自由民主党政務調査副会長

少人数学級については、財政面や教員確保の点などから、まずは小学校の 35 人学級で教育効果を実証すべき。小学校及び中学校の 35 人学級の早期実現などの修文が可能であれば、態度を見直すこととしたい。

○きだ結 日本共産党政務調査会長

高校の少人数学級についても含めるべきと考えるが、今後の会派間調整で協議したい。

○北口座長

座長でお預かりして、修文案をお示ししたい。

座長から、各会派の修文案を受けて意見があるかを確認

エ 意見書案 8 について

○島山 清史 公明党・県民会議 政務調査会長

意見書 8 の記 2 について、現状維持を求めるという趣旨に対して、共産党は医師の定員増が必要とする旨の修文を行っている。意見書の趣旨が異なってくることになる。

○きだ結 日本共産党政務調査会長

今後の座長修文案を見て判断したい。

(2) 意見書案の整理

(1) を踏まえ、座長において次のとおり整理した。

① 全会派一致の賛同が得られた意見書案

意 7 女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書

② 全会派一致の賛同に向けて座長調整案を示す意見書案

意 1 部活動の地域移行に対する必要な予算措置等を求める意見書

意 2 空き家対策の強化等を求める意見書

意 3 スタートアップの創出・育成のための支援の強化を求める意見書

意 4 教員の多忙化対策に係る国の財政支援を求める意見書

意 5 靈感・霊視商法による被害防止と被害者救済を図るための対策強化を
求める意見書

意 8 医師確保対策の充実を求める意見書

意 9 高度生殖補助医療に対する支援の継続を求める意見書

意 10 児童生徒用送迎バス等の安全基準制定を求める意見書

意 12 中学高校も含めた少人数学級の本格的な実施を求める意見書

③ 全会派一致の賛同が得られなかった意見書案

意 6 地方財政の充実・強化を求める意見書

意 11 奨学金返済免除を求める意見書

(3) 日程確認

第3回会議を10月19日（水）決算特別委員会昼休憩時に開催することを確認した。